

## 国家試験、公務員試験の勉強法

### 1. 勉強方法について

以下の勉強方法にて、国家試験、公務員試験、大学院試験など多数合格者を出した。

- 1) **相手(試験)を知り、己を知り、自分にとって最も効率的な方法をみいだす。**  
**戦略を練る。計画表(ガントチャート)を作成。進捗状況によって、作戦をかえる。**  
サブゼミ、講習会や通信教育をペースメーカーにする。**マイルストーン(道標を示す標石)の設定。**
- 2) **過去の試験問題を何度も繰り返して解く。(まわすと言う)3回~5回解くと合格する。(鉄則)**  
テキストばかり読んで、力はない。**アウトプット(問題集、答案練習)中心の勉強をする。**
- 3) **テキストや問題集を広げすぎない。**自分にあったこれだと思える本を何度も繰り返す。  
項目別の問題集1冊を揃え、繰り返し解く。わからないときは、テキスト(各科目原則1冊)を参照し、項目別の問題集、メモ書きのノートに情報集約する。復習するときに便利である。
- 4) **学歴は関係ない。実力はテキスト(問題集)と教師できまる。**
- 5) **ライバル意識をもつ。夢は実現するものだ。「絶対合格する」「負けたくない」というような強い意志が必要。**

### 2. 学習手順

- 1) **基本テキストまたは項目別問題集のキーワードを理解する。最初はわからなくても一通り読み進める。**
- 2) **まず答をみないで練習問題を解いてみる。**  
最初は30%~50%くらいしか正答できないが、気にする必要はない。  
2回目解いたとき60%、3回目に80%の正答率に仕上げる。
- 3) **間違えた問題をマークし、解答解説をじっくりと読む。**  
**わからないところは、テキストでチェックし、問題集やテキストに間違えたところを書き込む。**  
私は青のボールペンで書き込んだ。間違いが多いところは青い文字でいっぱいになった。付箋を張っても良い。ノートを作成しても良いが、時間がかかるので完璧を目指さず、必要な部分をメモ書きする程度でよい。1つの問題に20分~30分程かかるが、じっくりあせらずに一歩一歩進めること。**継続は力なり。**
- 4) **間違えた問題は、必ず次の日にもう一度解いてみる。(重要)**  
これがすべてだと言っても過言ではない。自分の経験では、一番力がついた。
- 5) **一通り項目別問題集を仕上げたら、本試験問題集や予想問題集に挑戦する。**  
**本試験と同じ時間帯で解いてみる。図書館模試が有効である。図書館模試とは、「誰にも邪魔にされない環境、図書館」で、試験問題を解く事である。**  
70%以上解けたらよいが、そうでなくても気にしないで、解答を読み込み、時間をかけて復習する。模擬試験を受けた時も同様である。やりっぱなしが一番悪い。
- 6) **わからないところは、電子メールなどでアポをとって、先生に質問する。**  
**質問の量が実力の証明である。**

以上